

公共工事と会計検査 (改訂12版)

芳賀 昭彦 編著

定価4,500円(本体)(A5判 約579頁)

公共工事に関する会計検査の指摘事例をピンポイント解説！
(平成29年9月発刊)

本書では、公共工事の過去5年間の工事関連の会計検査指摘事例(172例、用地・補償25例)を「設計、設計・施工、施工、積算、用地、補償」の事態別に分類、見開き2頁の図入りで紹介。また、事態別指摘事例に「ひと口コメント」を付記、指摘事例のポイントが簡潔に分かりやすくまとめられている。

第1章の会計検査院調査官による座談会では、会計検査の現状と課題についての意見交換を収録。また、第7章では、平成29年次会計検査の基本方針を掲載、この1冊で公共工事、また、指摘が増加する傾向にある公共工事に伴う用地・補償の分野における会計検査のすべてが理解できる。公共工事、公共工事における用地・補償に携わるすべての方、必携の書。

